

杉山つうしん

Vol. 12
Sugiyama Report

意見はこちらまで ☎ 0564-58-1215 ✉ info@tomo-sugiyama.com <http://tomo-sugiyama.com>

ご挨拶

岡崎市議会議員の杉山とものりです。地域の皆様からのお声を元に活動させていただいております。6月議会も一般質問をさせていただきました。「死亡手続専用窓口について」と「真宮遺跡及び周辺の環境について」です。どちらも市民の方々からいただいた情報や問題点、課題などを元に質問・提案をさせていただきました。実際の岡崎市政を確認したり、自分で調べたり、先進事例を視察等で学んだり、統計やデータを集計したりして一般質問の準備を行っていきます。

これからも皆様の想いを行政に届けていきますので、引き続きご意見・ご要望等を頂けると幸いです。よろしく願いいたします。



新会派「チャレンジ岡崎・無所属の会」
福祉病院委員会 委員
健幸まちづくり推進特別委員会 委員
岡崎市都市計画審議会 委員

市議会での一般質問について

私たち岡崎市議会議員の重要な仕事の1つが「一般質問」です。岡崎市では6月・9月・12月議会にて、行われます。（3月議会は各会派から代表質問があるため、一般質問はございません。）

一般質問は市議会の議場での傍聴を始め、ケーブルテレビ（CATV）のミクスネットワーク、岡崎市議会HPなどで見るすることができます。議会だよりも一部ではありますが、掲載されます。ご覧いただけるとありがたいです。その一般質問の役割は様々あり、一部を羅列いたします。

- ・行政での課題について提案し、対策を**実施**（これが一番準備に時間がかかり、難易度が高い）
- ・行政での問題点・疑問点を**追求**（データ分析等をしっかり行わないと、辻褄が合わなくなってくる）
- ・行政での新しい事業について**公表**（新事業を導く質問をするだけなので比較的容易）
- ・行政について疑問を**投げかける**（投げかけるだけなので、一般質問として深みがない）

上記のことを意識して聞いていただければ、一般質問も楽しめるかと思っておりますので、是非ご覧ください。

死亡手続専用窓口について

過去にも一般質問で2名の議員から死亡手続専用窓口について取り上げられたことがあります。しかし、その当時、行政側は「業務の窓口を東庁舎と福祉会館に集約した」こと、「HPに【おくやみ】のアイコンを設けて、お亡くなりになった際の手続きをまとめたHPを作成する」と回答しています。つまり、本当に市民の立場になって対策を講じているとは思えないものでした。例えば、東庁舎や福祉会館については死亡手続について考えての配置ではありません。そして、HPの作成についてはどのように検討したら、このような回答になったのか、とても疑問です。もちろんHP上に情報を載せることは必要ですが、議員から言われたから、HPを整備したというのは遅すぎますし、何の対策にもなっていないということに何故気づかないのでしょうか？皆さん、大切な方を亡くして、何も考えられない状態のときに、市のHPをご覧になりますか？まずは市役所に行くと思いませんか？その来庁時に、どのような対応ができるかが一番重要なことだと思っております。そこで、改めて6月議会にて死亡手続専用窓口について取り上げさせてもらいました。先進事例として、大分県の別府市の事例を出し、市民の皆様が何を望んで、何を改善してほしいかを訴えました。専用窓口までいなくても、手続きが軽減できないと意味がないことも含めて、行政側へ改善を申し出ました。そこで行政側の回答を簡単に記します。

手続きに来庁された方に対し、どの窓口でも確認することをまとめた紙面を始めに訪れた窓口で作成することで、二度手間、三度手間をなくす。手続きに関する負担軽減について、対応可能な範囲の確認等、**実施に向けた詳細検討**を行っていく。

この行政側からの回答で注目していただきたいのは、「実施に向けた詳細検討」という言葉です。たった、そんな言葉と思われるかもしれませんが、この言葉を引き出すためにとても苦労しております。行政側はとてもはっきりしており、言ったことは必ず実施する、やれないことは絶対やるとは言わないのです。特に議場などでの発言に関しては我々議員もですが、とても注意を払っています。もちろん、今までの調整等、事前のヒアリング、裏付けなども行なっております。今回の死亡に関する手続きなどは軽減に向かって動いていきます。この死亡手続専用窓口については市民の方々からの必死な思いを聞かせていただき、対応をさせていただきました。一つの案件に時間はかかるかもしれませんが、これからも、皆様の思いを元に少しでも暮らしやすい岡崎市に向けて活動してまいります。

地元・地域・皆様の悩みをお聞かせください

困っていることは何でもお聞かせください。お力になれるように精一杯やらさせていただきます。

携帯：090-5450-8304 FAX：0564-58-1215 お気軽に一度ご連絡ください。お待ちしております。